



事業所における介護職の魅力発信に向けた取組

◆ 事業所における取組内容

- ・ 中学生の職場体験，高校生・大学生の介護実習を受け入れ
- ・ 小学生のボランティア体験受け入れ
- ・ 特別支援学校を訪問し，学生・保護者を対象に，介護の魅力や業務内容の説明，業務体験を実施
- ・ 就職面接会や企業ガイダンスに介護職員も同行し，介護職自ら業務内容や仕事のやりがい等について説明
- ・ 介護職員の出身校へOB/OG訪問し，講演や質疑応答を実施
- ・ 地域の小学生を対象に認知症サポーター養成講座を開催
- ・ 認知症カフェを開き，地域の方々を対象に，介護保険制度や認知症に関する勉強会を実施
- ・ 夏祭りに高校生ボランティアを招くなど，施設行事を通じて，地域の幅広い世代と交流
- ・ 地域の若い世代の方々を対象としたサロンを開催し，地域ぐるみで交流

◆ 効果

- ・ 日常業務の体験や施設見学を通じて，介護に対する興味を持ち，理解を深めていただけた
- ・ 卒業生としての講話を通じて，介護職を身近に感じてもらうとともに，相互理解を深めることができた
- ・ 認知症に対する理解を深められた
- ・ 施設と地域とがより密接になってきた
- ・ 顔の見える介護職の紹介により，親しみやすいPRができた
- ・ 子どもたちや若い世代の方々との交流で，施設の利用者にも笑顔が多く見られた

